

(2022 令和4) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(26 京都市檜原) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活 援助 機能		クラス制導入8年目 (A・B・C・分室1・分室2の5クラス)	27年度からクラス制が導入された。帰宅コースをベースとして、本館A組、本館B組、本館C組、分室1組、分室2組の5クラスに子どもを振り分けた。クラスごとに出席簿を作成し、出席確認を行った。また、日常生活や各種取組、毎月の避難訓練等、集団で行動する時は、子どもたちに指示が入りやすいようにクラス単位 (少人数) で動かしている。
	安全・衛生の確保	出欠確認 (健康観察・精神面・行動の把握)	毎日、出席児童の出欠確認をしっかりと行った。同時に子どもの健康・精神状態の把握をするように気を付けた。保護者から欠席の連絡を受けた際、欠席理由や状況を確認する等して児童の健康状態や状況把握に努めた。無断欠席児童の保護者には連絡をし、子どもの所在確認に努めた。小学校の居残りで遅いのか、無断欠席しているのかわからず、出欠確認が遅くなることがあった。欠席連絡や帰宅方法の変更などは、育成室のホワイトボード (分室は、黒板) に記載し、職員間で共通認識ができるようにしている。
	安全・衛生の確保	あいさつの励行	場面に応じた基本的なあいさつをするよう、職員自ら模範となっており、職員間でもしっかりと挨拶をした。
	安全・衛生の確保	手洗い、うがい、消毒の励行	登館時、おやつ前 (土曜日及び長期休暇時は食事前)、運動場から帰ってきた時に、手洗い・うがいの声掛けを行った。感染対策としても声掛けを続けてきており、子どもたちも習慣づいてきている。ハンカチを持っていない子どもについては、お帰りの会で全員に向けて持ってくるように声掛けを随時行った。今後もしっかりと持って来るよう伝えていく。
	安全・衛生の確保	連絡帳の提出指導	1年生は、必ず連絡帳を提出し、2年生以上は、提出物や保護者からの連絡がある場合のみ、連絡帳を提出するようにしている。特に不都合はなかった。また、連絡帳を介して子どもの様子や状態を保護者と連絡・確認するようにした。
	健康の管理・情緒の安定	小学校運動場の遊具の使い方及び指導	総合遊具をはじめ、小学校の遊具の使い方について、基本的に小学校のルールに準じたうえで、学童クラブの独自のルールを設けて常に安全に配慮した。負傷した児童については、事実確認を行い、経緯を保護者へ報告した。児童が負傷した際、気になる事案については、お帰りの会で全体に向けて子どもたちとルールの確認している。
	健康の管理・情緒の安定	玩具の安全な遊び方及び後片付けの指導	児童館の玩具の使い方や片付け方等について、随時指導した。大切に使うよう声掛けをしているが、玩具を投げたり乱暴な使い方をしたり、片付けをしない子については、その都度、個別に指導した。全体には、お帰りの会で考えさせる機会をつくり話し合いをした。今後も徹底した声掛けが必要。
	健康の管理・情緒の安定	気になる言葉使いへの指導	相手に対し、気になる言葉使いをしている時などは、その言葉の使い方について、個別に指導をした。時には、全体で考えさせる機会を作り、言葉づかいについて児童と職員で確認するようにした。
	生活援助機能	おやつ提供	令和3年度の2月から令和4年度の夏休み前まで持ち帰りを実施。保育時間が長く、昼食を食べる機会のある夏休みは、15分間で食べられるメニューを選び、昼食時同様感染対策を講じておやつを再開した。夏休み明けからは、「持ち帰り再開」か「当面休止」で保護者へメール機能を用いたアンケートを行い、全体の3分の2が休止の意見のためおやつ提供を休止した。夏休みと同条件の冬休み、春休みについては、15分以内に食べられるメニューでおやつを提供した。
	基本的生活習慣の確立	当番活動(おやつ・お帰りの会) ※ タテの帰宅コース班の子どもで実施	例年、『おやつ』(準備や食前後の挨拶等)・『お帰りの会』(司会進行)の進行を子どもたちに運営させることにより、自主性や責任感を養っていた。昨年度に引続き、今年度も、コロナ禍での感染防止対策として、班ごとの当番活動ではなく、日ごとに当番を募って行った。子どもたちが前に立つことで全体の動きが見え始め、組織的な行動が出来るようになってきた。また、役割を与えることによって、生き生きと活動し、みんなの前で進行することが、各々の自信と成長につながった。お帰りの会では、その日のお手伝いをしてくれた子どもを紹介し、みんなで感謝の気持ちを伝える場を作った。2年生以上の子供たちが、ミーティングルームでの昼食、静かな時間の設営や1年生が場所移動する際の集合、引率の手伝い等を担ってくれた。
	基本的生活習慣の確立	登館時及び下館時の安全指導 (4月10日～4月15日)	特に1年生の多い帰宅コースの集団に職員が付き添い「送り」を行った。安全に帰宅できるよう随時指導をし、安全な集団下館の維持に努めた。子どもたちの下館の様子や各々の自宅付近の様子などを把握することができた。送り期間終了後も、何かトラブルが発生すればすぐに駆けつける等して子どもたちや保護者から聞き取りをし、対応した。集団帰りについて課題がある場合は、安全に帰宅できるように、お帰りグループごとに話し合いをしたり、お帰りの会で周知をした。
	基本的生活習慣の確立	冬季早帰りの実施(10月24日～1月31日)	日が短くなる10月24日～1月31日の期間、集団下館の時刻を15分早めて16時45分頃に児童館を出発し、明るい内に帰宅できるよう、冬季早帰りを実施した。
	社会生活技術の獲得	避難訓練(毎月実施) ※ クラス毎に集合・確認を行った	毎月実施することにより、避難する時間が早くなった。回数を重ねると慣れも出てきてふざける子もいた。その都度、個別に注意をし、指導にあたった。全体としては、概ね、真剣に取り組んでいる。令和4年度は、避難した後の集合場所での密を防ぐため、本館と分室で集合場所を分けるなどの対策を行って実施した。また、出火場所や避難経路について様々な想定で実施することができた。

	「静かな時間」の実施 (土曜日・小学校休業日)	土曜日や小学校休業日は、昼食の後に体を休める時間として「静かな時間」を設定した。休憩を取ることで、子どもの体調維持ができた。
	安全衛生点検日(毎月15日)	各自のロッカーの使い方や荷物の入れ方などを指導し、個人の物の管理を徹底させた。また、職員は施設内の安全衛生点検を実施した。
生活体験の拡大	班編成 ※ 帰宅コース	例年は、帰宅コースをベースとして、「本館A組」を1～5班「本館B組」を6～10班、「分室1組」「分室2組」を、各々1～5班に振り分けた。班単位での活動をおこなっているが、コロナ禍による学童クラブ生活の運営の変化により、今年度は班単位での活動(おやつ、当番活動など)は実施していない。
	入会式(中止) ※ 3・4・5・6年生が運営	今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から中止とした。例年は、小学校の体育館をお借りして入会式を行っていたが、今年度は中止にしたため、入会式に向けた継続児童の取り組みも行ってない。 来年度以降については、コロナの情勢以外にも登録児童の増加や職員体制により、例年通りの形での入会式の開催は難しいと思われる。
	お誕生日会(月1回) ※ 例年は、3年生が実行委員(中止)	例年、毎月1回、おやつ時間を利用して誕生日会を行っていたが、今年度は、おやつ持ち帰り期間や休止期間があったため、お誕生日会は行ってない。写真とメッセージを添えたお誕生日カードを作成し、誕生日に子どもに渡している。
	交通安全教室(中止) (ミーティングルーム 15:00～15:30)	例年、4月の中旬に、西京警察に来ていただいて、基本的な交通ルールについて教えてもらっている。 今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。
	親子ドッジボール大会(中止) (樫原小学校運動場 14:00～16:20)	屋外での行事ではあるが参加者数が多く、コロナ禍の状況で感染リスクがあるため、中止とした。
	七夕取組(7/1～7/7)	七夕飾りの制作や短冊に願い事を書くなどし、季節を感じる事ができた。出来上がった飾りや短冊を地域の方から頂いた笹の葉に飾り付けた。
	『わくわくランド』の事前準備及び当日の運営 ※ 2年生以上の希望者	令和4年度はわくわくランドが新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止としたので、事前準備も行ってない。 例年は、子どもたちがスタッフとして参加し、あそびのコーナーの看板を書いたり、当日のコーナーがスムーズに回るよう、予め役割分担を決めて事前準備を行っている。
社会性の養成	『わくわくランド』のあそびコーナーのスタッフ ※ 2年生以上の希望者	令和4年度はわくわくランドが新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となった。事前準備同様、前日準備も行ってない。
	親子クリスマス会出し物練習 ※ クラス単位	今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、親子クリスマス会は中止とした。そのため、出し物練習も行ってない。 また、登録児童の増加により、練習場所、時間の確保が難しく、個別対応の必要な児童への対応など、職員体制も厳しくなっており、今まで通りの形で出し物を行うことが難しい状況にある。
	親子クリスマス会リハーサル ※ クラス単位	親子クリスマス会が中止となったため、リハーサルも行ってない。
	大そうじ(12/28) ※ 役割分担制	日頃使用している児童館・分室を清掃することで、衛生環境を維持する意欲の向上につながった。また、児童館に対する愛着を持つ機会になった。各々が与えられた仕事をやり切ることで、取組に対しての達成感が得られた。
	おやつのおみせ(準備・運営) ※ 4～6年生	令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行ってない。例年は、おやつのおみせのお当番として、学童クラブの4～6年生が交代で準備・運営をする。
	館外活動(中止) 京都やんちゃフェスタ(中止)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、夏の館外活動は中止とした。また、冬の館外活動は、時期的にインフルエンザが流行る頃であり、急な欠席が多くなるため今後は行わないこととする。 京都やんちゃフェスタは、今年度梅小路公園での開催ではなく、Web開催となったため、引率も無かった。
	おわかれ会 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	1年の締めくくりとして、全クラスが集まり、みんなあそびをし、遊戯室にて記念品渡し(全員)や花贈呈(継続しない児童のみ)等のプログラムで行っていたが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
自立の促進と自主性の尊重	各種あそび (オセロ、けん玉、こま、将棋) 各種検定 (けん玉、ゴムとび)	・各種あそびを一定の期間設定して取組んだ。技や技能を向上させることで、自分に自信を持ったり、新しいことにチャレンジする意欲を高めることができた。上級生が下級生に教え合う姿も見られた。 ・お手玉の取り組みは、新型コロナウイルスの影響や、職員体制の問題で中止した。 ・けん玉は、夏休み期間中、分室・本館に分かれて取組を行った。分室は、各部屋で取組を行うのは手狭なので、取組場所として、小学校のミーティングルームをお借りした。子どもたちは意欲的にけん玉に取り組んでいた。下級生にとって、4・5・6年生が色々なことを上手に出来る身近な憧れの存在となっている。また、お互い教え合ったりしたこと上達が早かったように思う。 ・こま遊びは、特に期間は設けず、日常の遊びとして実施。

子育てに必要な情報の提供と交換	集合写真撮影	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止。	
	学童クラブだより(月1回発行)	各月の活動予定や持ち物についてお知らせした。	
	学童クラブ通信(月1回発行)	令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保護者懇談会の縮小開催や保護者はお迎え時に児童館に入らないようにしたため、保護者の方に学童クラブの様子を伝える機会が減った。そのため、月1回発行する学童クラブ通信に、日常の出来事や感染対策について掲載し、活動の狙いや子どもたちの生活の様子を伝えた。	
	一斉メール配信の実施(随時)	緊急時等の一斉メール配信を実施。提出物のお知らせや、新型コロナウイルスによる学童クラブ事業について等の重要なお知らせを、確実に伝えることができるようになった。児童数が多いため、提出物の締切前に配信して提出を促したり、未提出の場合に活用している。	
	保護者懇談会(年1回 7/9)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、午前、午後の2部に分けて行った。4月以降の学童クラブでの子どもたちの様子を伝え、夏休みの過ごし方を中心に説明した。昨年度に引き続き今年度も、感染拡大防止の対応策の説明を加えた。また、児童館での密を避けるために保護者の勤務状況に合わせた、早迎えや休みの協力を願った。	
	個人懇談会(10/1～10/15、10/22) ※ 新入会生の希望者	10月に新入会生の希望する保護に対象を絞って実施。日程調整のうえ、保護者に児童館に来ていただき個人懇談を行った。館での子どもたちの様子をお伝えし、また、家での様子を聞いたりして情報交換をした。それによって、各家庭の考えや環境について知ることが出来た。	
	登録説明会 (1/7) 30名参加	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2部に分けて、次年度の学童クラブ新入会希望者を対象に、児童館や学童クラブの事業概要や学童クラブ申請書類の書き方を説明した。	
	入会説明会(3/11) 46名参加	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、初めて学童クラブに入会する家庭を対象に、第1部は分室1・分室2、第2部は本館A・本館B・本館0と分け時間を短縮し、学童クラブ事業の詳細(運営方針や生活、約束事、費用など)の説明をした。最後に、集団帰りの帰宅コースごとに集まり顔合わせをし、帰宅ルート・危険な場所等を共有した。	
	◇保護者会連携行事 わくわくランド【児童館主催行事】 ※令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。 例年は、わくわくランドの担当保護者役員による『役員会』を実施後、保護者役員と実行委員とで『実行委員会』を1回行い、わくわくランドに向けての事前準備や当日のお手伝いをお願いしている。	
	◇保護者会連携行事 親子クリスマス会【共催行事】 ※令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。	令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。 例年は、小学校の体育館をお借りし、保護者会と連携の上、実施している。学童の児童は、クラス毎に発表を行う。今後、開催する場合、学童の発表について、いくつかの課題があるため(練習時間・場所・職員体制等)内容の見直しが必要である。	
子育ての仲間づくり	◇保護者会連携行事 親子ドッジボール大会【共催行事】	令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。 例年は、役員との事前打合せ後、「実行委員会」を1回行い当日を迎える。事前準備から当日の体操・結果記入・審判・おやつのお茶の注文・お茶(ペットボトル)の準備等を保護者に担っていただいている。	
	保護者会との連携(随時)	コロナ感染拡大防止の観点から、令和4年度の役員選出と4月に実施の保護者会総会はWebアンケート及び書面議決で行われた。保護者会総会の資料の内容や総会の開催方法等について、保護者会役員と児童館職員で相談をし、準備を進めてもらった。児童館は、セコムメールを利用し、総会についてのお知らせを保護者に周知した。また、同メールのアンケート機能を使い、総会の委任状の回答と書面議決の回答が出来るよう協力をした。	
	保護者会活動 ※特記事項 (館外引率・館内大会)	例年、館外での『西京子どもまつり』・『西京ブロックドッジボール大会』の引率や、館内の『オセロ大会』・『卓球大会』・『将棋大会』の審判や子どもの見守り等をお手伝いいただいているが、今年度は、新型コロナ感染拡大防止のため、館外、館内外行事は、ほぼ中止となったため、保護者会による行事のお手伝いは無くなった。 ※「館内オセロ大会」「館内卓球大会」は、児童館職員だけで実施した。	
	小学校との連携(随時)	小学校と、学童クラブ児童に関する情報交換や、分室や運動場の使い方について調整を図り、密に連絡を取りあった。また、互いにおたよりを交換している。子ども間のトラブルについて、対象の小学校の担任の先生に学校の様子などをお聞きした。また、学童が対応した経過等の記録を情報提供した。登録児童が増え、コロナ禍で学童クラブ内が密になる時間帯に、ミーティングルームや体育館をお借りするなど関わりが定着してきた。コロナに関する密な情報交換を行った。	
	ケース検討会の実施 ※巡回のみでケース検討会は無し	児童館学童連盟の岡崎達也氏に訪問していただき、気になる子どもの様子を見てもらった。今年度は、巡回の日に子どもの特性、支援方法のアドバイスをいただき、後日、職員の打合せの日に共有した。	
	子育てを支援機能	子育てを支えるネットワーク形成	

( 2022 ) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

( 26 樫原 ) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア		その他	合計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生			
班編成	1												0	例年は、帰宅コースをベースとして、「本館A組」を1~5班「本館B組」を6~10班、「分室1組」「分室2組」を、各々1~5班に振り分けた。班単位での活動を行っているが、新型コロナウイルス感染防止対策で、日頃の過ごし方を変えたことにより、今年度は班単位での活動(おやつ、当番活動など)は実施していない。
下館見回り	4/10~4/15												0	子どもたちが安全に帰れるよう、1年生のいる集団下館コースに、職員が付き添った。併せて帰るルート・要注意ポイントの確認を行った。
往復路安全指導	随時												0	安全に登館・下館ができるように、お帰り班で交通安全ルールについて話し合うなどして、安全意識を向上させる機会を持った。
あいさつの励行	随時												0	場面に応じた基本的なあいさつができるよう、常時指導した。
手洗い・うがい・消毒の励行	随時												0	登館時、お弁当やおやつの前・外遊びの後など、新型コロナウイルス感染症の流行もあり、例年以上に手洗い・うがいと消毒を徹底した。
安全衛生点検日(毎月15日) (ロッカー整理日)	12												0	毎月15日には、子どもたちは自分のロッカーの整理をした。また、ロッカーの使い方や荷物の入れ方などを指導し、個人の物の管理の徹底を図った。
遊具の安全な遊び方指導 (運動場を中心に)	随時												0	運動場遊びでは、大型遊具の使い方・遊ぶ範囲などを小学校のルールに準じたうえで、児童館独自のルールも加え、安全な遊び方を徹底した。室内遊具についても遊び方のルール徹底した。ヒヤリ・ハットした際は、お帰りの会の時等、話し合いをしたりして、子どもたちに考えさせる機会を作った。
机の出し方説明(1年生向け)	1	51											51	1年生が、自分で机を出したり片付けたり出来るよう、安全な机の出し方・片付け方を説明した。
大掃除	1	37	25	21	8	2							93	日頃、子どもたちが使う本やおもちゃの整理をはじめ、館内外の掃除等、子どもたちが役割分担をして大掃除をした。
入会式の取組	0												0	令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。例年は、3・4・5年生の有志を募り、入会式で司会をしたり、けん玉・おてたま・ゴムとび等、普段のあそびを披露するための取組を行っている。
お誕生日会(毎月実施)	0												0	令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。例年、毎月1回おやつの時間を利用して、お誕生月の子どもたちをお祝いする。毎月交代で3年生が実行委員となり、事前にプログラムの作成をしたり、みんなあそびの企画・当日の司会・運営を行う。
七夕取組	6/28~7/7 随時												0	季節行事。七夕飾りを作ったり、短冊に願い事を書いて笹に飾った。
けん玉あそび説明会	1	52											52	けん玉の取組を始める夏休み初日に、けん玉の正しい使い方や遊び方、けん玉検定の説明を新入会児童に行った。
けん玉の取組	夏休み中の (土)を除く 毎日	888	728	550	300	86							2552	本館クラス1年生は育成室、2年生以上は遊戯室で、分室クラスは小学校のミーティングルームをお借りし、夏休みの午前中に実施した。
けん玉検定	夏休み中の (土)を除く 毎日	708	595	451	260	71							2085	夏休み期間中に実施。けん玉検定表を、「初級」「中級」「上級」「段級」に分けて検定を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、他の行事が次々と中止になっていたため、子どもたちが例年以上に熱中した。
もしカメ週間	2/1~2/7												0	西京ブロック開催の「ギネス記録ランキング」の一環として、2月に1週間の期間を設けて、本館、分室それぞれがもしカメの練習に励んだ。ルールを作り、回数を記録する。
親子クリスマス会練習(取組)	0												0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。例年、「親子クリスマス会」での子どもたちの出し物発表に向けて、A・B・分室1・分室2のクラス単位に分かれて練習を行う。

親子クリスマス会リハーサル	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。例年は、クラスごとに育成室、遊戯室、分室1、分室2に分かれて行い、本番をイメージして入退場の仕方も含めて練習を行っていた。	
少年補導主催のもちつき大会参加	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止された。例年は、椋原少年補導委員会主催の「もちつき大会」に、学童の子どもたちも、参加させてもらっていた。	
こまあそび説明会・こま遊び	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、加えて職員配置が困難なため、中止とした。例年、こまの取組を始める冬休み初日に、こまの正しい使い方や遊び方の説明を行い、グラウンドでボール遊びと重ならないように、取り組んでいた。	
西京ブロッコッヅボール大会 引率	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会が中止となった。例年、ハンナリーズアリーナで開催される「西京ブロックドッジボール大会」に参加。引率・気になる子どもの見守り・試合前の子どもの呼び出しなど保護者会にお手伝いをしてもらっていた。	
将棋あそび説明会	0													0	令和4年度の将棋あそび説明会は行っていない。例年、将棋あそびを始める前に、1年生を対象に将棋の遊び方、館内将棋大会と西京ブロック交流将棋大会の種目(本将棋・王さまつめ・はさみ将棋)とルールの説明をしていたが、令和4年度は、やりたい人が取り組めるようにカードのみを作成した。	
集合写真撮影	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。例年クラスごとに、出席の多い日に集合写真撮影を行っていた。(撮影日の予備日をクラブ・部活のない日に設定)	
入会式	0													0	新入生が学童クラブに入会するお祝いの式。令和4年度も中止した。例年3・4・5・6年生の有志で司会をしたり、けん玉・おたまたま・ゴムとび等、普段の児童館のあそびを新入会生に披露している(2年生と遊びの披露をしない人は、育成室で保育)。入会式に参加する児童と入会式に参加しない児童の集団を分けて保育すると、職員体制も厳しく、児童の居場所確保も難しいため、中止した。	
おわかれ会	0													0	1年間の締めくくりの行事。令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。	
個人懇談(新入生・希望者)	13												37	37	10月1日～10月15日、22日に実施。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は対象を新入会の懇談参加希望者のみに絞った。	
親子ドッジボール大会実行委員会	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。例年、親子ドッジボール大会の保護者会役員と職員が概要の確認、役割分担を決める会議を行っていた。	
親子ドッジボール大会	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。例年、保護者同士が繋がるきっかけづくりとなり、父親も参加しやすいので人気行事。	
保護者懇談会	1	6	1										41	48	7月9日(土)に実施。4月以降の学童クラブの様子を伝え、夏休みの過ごし方を中心に説明した。感染拡大防止のため2部制にして、各回30分程度で行った。	
わくわくランド役員会	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。例年、保護者会のわくわくランド担当役員と、職員がわくわくランド第1回実行委員会の内容を検討していた。	
わくわくランド実行委員会	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。例年、保護者会の実行委員が集まり、担当役員や職員とともに概要の確認、役割分担を行っていた。	
親子クリスマス会役員会	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。例年、保護者会の担当役員と職員が、親子クリスマス実行委員会での第1回実行委員会の内容を検討していた。	
親子クリスマス会実行委員会	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。例年、保護者会の実行委員が集まり、担当役員や職員とともに概要の確認、役割分担を行っていた。	
親子クリスマス会	0													0	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。例年は保護者会との共催行事で保護者会と連携し、当日の運営を行っていた。クラスごとの子どもたちの発表は体育館の舞台上で行うため、次年度、体育館で行うとしたなら、年度初めには小学校に伝え、場所を押さえておく必要がある。学童の発表について、練習時間や場所、職員体制的に、従来通り行うことが難しい状況にある。来年度以降クラスごとの発表については検討が必要。	
登録説明会	2													30	30	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2部に分けて、次年度の学童クラブ新入会希望者を対象に、児童館や学童クラブの事業概要及び、学童クラブ登録申請手続きについて説明した。令和4年度からICTを活用した登録申請が導入されたため、web申請の方法についても説明した。
入会説明会	1													46	46	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、初めて学童クラブに入会する家庭を対象に、第1部は分室1・分室2、第2部は本館A・本館B・本館Cと分け時間を短縮し、学童クラブ事業の詳細(運営方針や生活、約束事、費用など)の説明をした。最後に、帰宅コースごとに集まって顔合わせをし、自己紹介や帰宅ルート・危険な場所等を共有した。

\*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること  
\*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること